

身を切る改革、維新だからできる。



議会活動  
報告日より

Vol.29

沖縄県議会  
議員

# 当間モリオ

維新はすでに実行中!

## 改革で教育費負担を減らし 手取りを増やします!



いまの  
日本では

### 教育費の負担が 子どもの教育機会に大きな影響を与えている。



1970年代と比べ、  
教育費の負担は大幅に増加

それでも“子どもを増やせ”と言われても、現役世代には厳しすぎる。

### 維新は改革で変えていく!

### 増税ではなく、徹底した行財政改革により財源を捻出して実現する!

目指す  
成果

家庭の教育費負担を  
軽減し、将来設計の  
自由度を高める!

進学の実選択肢が広がり、  
学びが経済状況に  
左右されない社会へ!

人材育成を促進し、  
日本の成長を支える  
基盤を強化!

維新の  
改革案

### 教育は未来への投資。成長を支える人材を育成する。

教育への公的投資を拡充し、家庭の負担を軽減。すべての子どもに公平な学びの機会を提供!

高校・幼児教育・給食の無償化を段階的に実施

高校の収入要件撤廃、幼児教育・  
保育の負担軽減、学校給食の  
無償化を推進



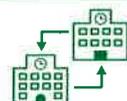
生徒への直接支援の強化(就学支援金・教育クーポンの導入)

学校ではなく、家庭に直接就学  
支援金を支給。授業料だけでなく、  
教材費や通学費にも使える教育  
クーポンを導入



多様で質の高い教育機会の確保

単位制の柔軟化、学校間の単位  
互換を推進し、個々の学習ニーズ  
に対応。教育機関の新規参入を  
促し、学校選択の自由度を高める



## 令和7年度 県一般会計当初予算(案)約8,894億円

検証委員会からも「違法の可能性」と指摘されたワシントン事務所経費約4,000万円全額を予備費に移す修正案を自民党、公明党、維新の会の賛成多数で可決し米事務所閉鎖へ。

自・公で提出された借換債を58億円増額し財政調整基金に積み立てる修正案も自公の賛成で可決されました。借金(借換債)を延長して基金という貯金をしますか。金利負担もあり財政健全化からも知事の予算権に対する議会の間違った行為です。

### 令和7年 第1回議会 一般質問

「離島振興なくして沖縄の振興なし」離島での食料品の軽減、ガソリンの暫定税率の廃止や県産品使用の条例化、愛知県との地域連携の提言を行いました。

#### 1 離島振興について

令和5年度の物価調査で那覇を100とした場合 離島平均で128.5、那覇で100円で買えるのが離島では128円になり、ガソリンも離島では1ℓ200円以上。国の消費税は約25兆円の税込拡大、領土や安全保障の観点からも離島の食料品には軽減税率をゼロとガソリンの暫定税率25.1円の廃止を要請すべきである。

#### 答 弁

平成28年に国会で議論がなされた、納税義務者の事業者が軽減地域とその他地域を区分して管理すること自体仕組み上、困難との答弁がなされている。課題解消に向けて継続して取り組む。

#### 2 県産品優先使用の条例化について

県内企業事業者への優先発注及び県産品の優先使用では、基本方針でのお願い事ではなく「条例化」を行うことで域内自給率の向上に結びつくと考える。国は民間資金活用(PFI事業)を促している。現状では本土大手に太刀打ち出来ない。

#### 答 弁

県内製造業は中小零細企業が大部分で経営資源が乏しい課題が多い状況、工業連合会等の意見を聞きながら他県の状況も把握しながら内容を検討したい。

#### 3 今年7月に開園するテーマパーク「ジャングリア沖縄」について

ジャングリアとの北部地域経済連携で県はどの様に取り組むのか、運営会社は名護を本社とし雇用創出や北部地域の活性化が期待されたおり、開園に向けての鉄軌道や海上交通の交通環境整備及び交通利便性の向上は重要と考える。



#### 答 弁

交通需要の増加を見据え、国に対して鉄軌道の早期事業化を要請。高速船と陸上交通が結節する拠点の検討がなされている。本部港渡久地地区旧エキスポ地区は海洋博覧会に合わせて観光船や連絡船の基地港として整備、点検結果を踏まえ修繕工事を進めてまいります。

#### 4 PPP/PFIの推進と愛知県との連携について

県においては大型MICE施設、奥武山公園J1規格スタジアム、中央卸売市場、都市公園、港湾等の整備、下水道ウォーターPPP導入等様々な分野での検討をしているが、県内企業に優先発注では困難な事例になる。愛知県はPFI事業の先進県でもあり、スタートアップ事業や航空機産業も盛んで包括連携協定は重要と提言する。

#### 答 弁

愛知県はPFIの実施方針数も全国で1番多く24の実施方針を重ねている。企画調整課にマトリックス組織の核を置いてノウハウ構築に取り組む、大村知事とも相談しながら様々なことに関して学ばせて頂きたいと考えている。

## 那覇市議会議員選挙 令和7年7月20日 投開票!! 日本維新の会 公認予定候補者

### プロフィール

1960年  
那覇市字安次嶺(小祿)に生まれる  
1979年  
小祿高校卒業(14期生)  
1984年  
関東学院大学建設工学部卒業  
1984年  
建設業勤務  
2021年  
那覇市議会議員 2期目当選

当選  
やすのり



### プロフィール

1962年  
那覇市寄宮生まれ  
1981年  
普天間高校卒業  
1985年  
沖縄大学法学部卒業  
2008年  
那覇市議会議員 初当選  
2025年  
那覇市議会議員 現在5期目

なかまつ  
寛

